- 2 D を $0 \le x < y$ を満たす整数の組 (x, y) のなす集合とする .x = 0 である D の要素 (0, y) を「レベル 0 である」という . 次の操作 G を考える .
- 操作 G: レベル 0 でない D の要素 (x,y) から新たな D の要素 (x',y') を作る.ここで x' は y を x で割った余りであり,y' は x である.

この操作を (x,y) に n 回繰り返してレベル 0 になるとき (x,y) は「レベル n である」という 0 以上の n に対して (x,y) のうち (x,y) のうち (x,y) のうち (x,y) が最小になるものを「レベル (x,y) の最小組」という (x,y)

- (1) $n=0,\,1,\,2$ について , レベル n の最小組をすべて求めよ . それらが操作 G の繰り返しで , どのようにレベル 0 になるかを書け .
- (2) 操作 G を 1 回行うことにより (a, b) が得られるような D の要素をすべて求めよ.
- (3) $n \ge 1$ とする . (a, b) をレベル n の最小組とする . (x, y) をレベル n の組とすれば, $a \le x$ となることを n についての数学的帰納法を用いて示せ .
- (4) (3) により,各 $n \ge 1$ に対し,レベル n の最小組がただ1 つ定まることがわかる. この組を $(a_n,\,b_n)$ と表すとき, $b_{n+1}=a_n+b_n$, $a_{n+1}=b_n$ であることを示せ.